

# 油流出事故防止チェックリスト

## I. タンクの設置について

- ☐ タンクは固定してありますか？
- ☐ 防油堤を設置していますか？
- ☐ 防油堤内部に溜まった雨水は、定期的に排水していますか？

## II. 暖房機を使わない時期に気を付けること

- ☐ 暖房機を使わない期間は、タンクバルブを確実に閉めていますか？

（燃油が熱膨張することにより、配管内に圧力が生じます。  
そのため、タンク側に逃がし管が設置されていない場合は、  
暖房機側のエア抜きコックを開け、そのコックの下に油受けを設置します。）

- ☐ 腐食・老朽箇所の点検・修理を行っていますか？
- ☐ 配管や配管接合部の劣化及び油が漏れた痕跡がありませんか？
- ☐ 劣化した給油ホースは交換していますか？
- ☐ 地下配管がある場合、埋設場所を把握していますか？  
また、配管場所の目印はありますか？
- ☐ 耕起作業等で配管部分を損傷しないように十分注意していますか？

## III. 暖房開始直前に気を付けること

- ☐ タンクバルブを開ける前にタンク残量を確認・記録しましたか？
- ☐ 暖房機試運転時に配管に沿って油漏れが無いか目視で点検しましたか？
- ☐ 点検の前後でタンク残量の大きな変化はみられませんか？

## IV. 賠償責任保険について

- ☐ もしもの事態に備え、賠償責任保険に加入していますか？  
加入希望の方は、最寄りのJA各支店へご相談ください。

## V. 事故発生時の対応

- ☐ 通報、応急措置など、初動体制の確認は取れていますか？
- ☐ オイルマット、オイルフェンス等の準備は整っていますか？
- ☐ 緊急連絡網を整備し、目立つところに掲示していますか？
- ☐ 日頃から緊急時の対処方法や管理について、従業員等に指導徹底していますか？

もし、油流出事故が発生したら・・・

速やかに所管の消防署に連絡してください。

また、流出元の確認や流出防止対策、流出した油の回収等の応急措置を実施してください。